

第1回定例会 議決結果

議会だよりでは結果のみをお知らせしていますが、詳しい審査状況などについては、会議録や委員会記録（6月下旬までにホームページ等で公開予定）をご覧ください。

◎＝満場一致で可決！ ○＝賛成多数で可決！ ▲＝賛成少数で不採決！

平成27年度予算	一般会計／港湾事業特別会計／国民健康保険事業特別会計／自転車競走事業特別会計／奨学資金特別会計／地方卸売市場事業特別会計／介護保険事業特別会計／発電事業特別会計／母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計／後期高齢者医療事業特別会計／水道事業会計／公共下水道事業会計／病院事業会計	◎
	交通事業会計	○
平成26年度補正予算	一般会計／一般会計（追加議案）／港湾事業特別会計／国民健康保険事業特別会計／自転車競走事業特別会計／奨学資金特別会計／地方卸売市場事業特別会計／介護保険事業特別会計／発電事業特別会計／後期高齢者医療事業特別会計／水道事業会計／公共下水道事業会計／交通事業会計／病院事業会計	◎
	<p>（制定） 教育委員会教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例／一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例／控除対象特定非営利活動法人の指定の手續等に関する条例／函館市手数料条例および函館市緑化条例の一部を改正する条例／民生委員定数条例／養護老人ホームの設備および運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例／指定居宅介護支援等の事業の人員および運営に関する基準等を定める条例／指定介護予防支援等の事業の人員および運営ならびに指定介護予防支援に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例／地域包括支援センターにおける包括的支援事業の実施に必要な基準を定める条例／函館圏都市計画特別業務地区内の建築制限に関する条例等の一部を改正する条例／一般職の職員の給与に関する条例および函館市企業職員の給与の種類および基準に関する条例の一部を改正する条例</p>	◎

条例	<p>（一部改正） 防災会議条例／行政手続条例／情報公開条例／特別職の職員の給与等に関する条例／職員退職手当条例／自転車競走条例／手数料条例／指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備および運営に関する基準等を定める条例／はこだて療育・自立支援センター条例／特別養護老人ホームの設備および運営に関する基準を定める条例／般法華高齢者福祉総合センター条例／函館市立保育所条例／介護保険条例／指定居宅サービス等の事業の人員、設備および運営に関する基準等を定める条例／指定介護予防サービス等の事業の人員、設備および運営ならびに指定介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例／指定地域密着型サービスの事業の人員、設備および運営に関する基準等を定める条例／指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備および運営ならびに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例／介護老人保健施設の人員、施設および設備ならびに運営に関する基準を定める条例／指定介護療養型医療施設の人員、設備および運営に関する基準を定める条例／食品衛生法施行条例／建築基準条例／地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例／就学指導委員会条例／教科用図書選定委員会条例／地域体育施設条例／函館アリーナ条例／函館市消防本部及び函館市消防署の設置等に関する条例／職員退職手当条例</p> <p>（全部改正） 教育委員会教育長の給与および勤務条件等に関する条例／函館市立幼稚園の保育料及び入園料条例</p> <p>（廃止） 保育所における保育に関する条例</p>	◎
	<p>請願 国民健康保険料の大幅な引き下げを求める請願</p>	▲
その他	土地の売却／公の施設の指定管理者の指定（2件）／損害賠償の額／包括外部監査契約の締結／新たに生じた土地の確認（2件）／町の区域の変更／函館市と北斗市の行政区に属する道路の維持管理に関する協定／監査委員の選任の同意／人権擁護委員候補者の推薦	◎

主な理事者の説明

○防災対策経費
 ・防災意識普及啓発関係経費
 ・小中学校を中心に予測避難者数等を勘案し、災害種別ごとに避難所の見直し作業を行っている。耐震性などの要件を備えた施設を指定するが、避難に支障のない数を確保できる見込み。
 （地域防災力強化経費）
 当面、町会連合会が設定する23方面

○函館市新幹線開業記念イベント実行委員会負担金
 ・開業記念イベントの内容とスケジュール、期待する効果

○函館市新幹線開業記念イベント実行委員会負担金
 ・開業記念イベントの内容とスケジュール、期待する効果

総務分科会 議案21件を審査

議案第1号 平成27年度函館市一般会計予算（総務分科会関係部分）

○防災対策経費
 ・防災意識普及啓発関係経費
 ・災害対策基本法改正に伴う避難所再編のスケジューリング
 ・防災士の配置や資格取得支援の計画
 （地域防災力強化経費）

委員間の協議

全体的に適正に予算を組んだと認識。市民の関心の高い防災についても、法改正に伴う適切対応が前提の予算である。いつ起こるか分からない災害に向け、ある程度対策していることが確認された。新幹線開業に向けて、過去にないぐらいの規模の予算を組み、開業前や開業後イベントも用意している。北海道新幹線について、節目節目でイベントを行い、交流人口を増やしていくという意味では必要な予算である。などの理由で賛成。

○函館市新幹線開業記念イベント実行委員会負担金
 開業前、開業時、開業後の3つのイベントを開催し、交流人口の拡大を図る。函館の魅力と北海道の食、物産の魅力を融合させた開業後イベントは、平成28年7月からの青森県・函館ステーションキャンペーンにあわせて開催するが、今夏に概要を示す必要があるため、債務負担行為の補正をお願いするものである。

に1人ずつ防災士を配置するよう取り組む。防災士配置の効果発揮のために、それぞれの活動をネットワーク化できるように、その役割や責任のあり方などを協議しながら取り組んでいく必要がある。

予算特別委員会 2/26・3/9
 分科会 2/27・3/3

審査の概要

議案第13号平成27年度交通事業会計予算を賛成多数で、その他の議案75件については満場一致で原案のとおり可決。

予算特別委員会では、平成27年度一般会計予算ほか議案76件について、審査を行いました。委員会は、審査をより充実させるため、今回から議長を除く全議員が委員となり、委員会内に各常任委員会が所管する事項と同様の事項を審査する総務・経済建設・民生の3分科会を設置し、付託議案を分担して審査しました。各分科会では、各議案について論点整理を行い、論点に基づく質疑により、議案の疑義を解明した後、委員同士の協議によって議案の態度・賛否理由を取りまとめました。その後、委員会は各分科会から審査の経過と主な内容について報告を受け、採決を行いました。各分科会の審査過程は次のとおりです。